



学校だより

ウルムス

平成28年6月1日

6月号

横浜市立釜利谷南小学校

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

校長 鈴木 秀一

一人ひとりが輝いたスポーツフェスタ

校長 鈴木秀一



《5/25 全体練習風景》

いよいよ、子どもたちが楽しみにしているスポーツフェスタまで1週間となりました。練習も佳境に入り、学校中から元気な歓声が聞こえています。どんなことを頑張りたいかインタビューしてみました。

1年；Kさん「チェッコリ玉入れて、玉を1個入れてみたい。」2年；Tさん「リレーで抜かしたい。」3年；0さん「応援団の旗が結構重いけど成功させたい。」4年；Wさん・Aさん「白は負けてばかりなので今年こそ勝ちたい。優勝するぞー。」5年；Mさん「騎馬戦で相手の手をしっかり押さえて勝ちたい。」6年；Kさん「一生懸命走るだけでなく、バトンパスで気持ちを繋げたい。」6年；狩野さん「今年こそ白を優勝させたい。そのためにリレーの本番ではぜひとも勝つ。」6年；Yさん「団長として応援団をまとめるだけでなく、釜南のみんなを盛り上げたい。」6年；Tさん「団長として1～6年まで釜南を盛り上げて最高の運動会にしたい。」6年実行委員長；Sさん「同じ白組や赤組になったのを機に、今まで知らなかった友達とも一つになって仲間意識をもてるようなスポフェスにしたい。」とそれぞれの思いを聞くことができました。その他の釜南子にもそれぞれのめあてや思いがもてていることでしょうか。この学校便り6月号が出る頃にはスポフェスが終わっていると思います。「こんな自分になりたい。」「こんなスポフェスにしたい。」という思いが実現したのでしょうか。一人ひとりが充実した練習や本番を過ごし、スポフェスを通して成長した姿が見られることを望んでいます。

今月の17日（金）には、これも皆が楽しみにしている**全校遠足**があります。開校以来28年間続いている本校の特色である、1年生から6年生までの各学年が入ったグループで行う「縦割り活動」のひとつです。「児童同士の親交や連帯感を深める」「お互いに助け合い、協力し合う心を育てる」「自然を大切にしようとする心を培う」というねらいで海の公園まで行きます。いろいろな計画や運営などを最上級生となった6年生がリーダーシップをとって活躍します。ここでも成長した姿が見られることでしょうか。

第1回 釜南学校運営協議会が開催されました

5月14日（土）10：00～

第1回釜南学校運営協議会が行われました。学校説明会でもお話した本校の本年度の学校経営方針が承認されましたのでご報告いたします。なお、本年度の運営協議会の委員は次の方々です。

委員長；瀧澤慧様（白山道町内会長）

副委員長；松本洋志様（ニューライフ金沢文庫自治会長）

委員；地田真司様（金沢文庫パークタウン自治会長）

日高保代様（白山道第一地区民生児童委員）

泉田由紀子様（地域コーディネーター）

加藤千春様（地域コーディネーター）

相澤利隆様（元釜利谷中学校校長、金沢区青少年指導員会長）

鈴木秀一（本校校長）事務局；内海司馬（副校長）勝部康美（教務主任）井上由紀（児童支援専任）

1年間よろしくお願いたします。

※釜南小ホームページにもコーナーを作りアップしましたのでご覧ください。



《教育委員会委嘱状交付》